

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	04	02	03	144410	不法投棄防止事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-1	環境の保全			
	施策	4	循環型社会の構築			
目的	廃棄物の不法投棄を防止するため、啓発活動を行う。					
対象	市民、事業者					
意図	不法投棄防止の監視や啓発活動により不法投棄を防止する。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="checkbox"/> 不法投棄防止パトロールの実施 <input type="checkbox"/> 不法投棄監視員の設置 <input type="checkbox"/> 不法投棄防止啓発 <input type="checkbox"/> 不法投棄廃棄物の撤去						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
				○ 事業協力・協定		
				委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	不法投棄防止パトロール実施回数	回	計画	6	6	
			実績	8	5	
②	不法投棄回収回数	回	計画	60	60	
			実績	68	64	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	不法投棄回収量	t	目標	8.0	8.0	
			実績	7.8	4.4	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	<input type="checkbox"/>	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
不法投棄監視員のパトロール活動、監視カメラの設置等啓発活動により減少した。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	一般廃棄物の適正処理は市町村の責務であるため妥当である。
	<input type="checkbox"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	依然として不法投棄が後を絶たないが、意識の向上により減少の余地がある。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	不法投棄の量が減少すれば回収費用の削減余地がある。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	市内全域を対象とした事業であるため、公平、公正である。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
不法投棄の減少を図るため、公衆衛生組合とともに監視を強化し、また原因者特定のため警察署との連携を深める。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	04	02	03	144410	不法投棄防止事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		875	459		△ 416
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	875	459		△ 416

事業期間	<input type="radio"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-----------------------------	-------------------------------	-----------------

部経営方針における目標

豊かな自然と生活環境を守り暮らしています

事業開始の背景・経緯

ごみの不法投棄が後をたたないため本事業を開始。

事業概要

- 不法投棄防止パトロールの実施
- 不法投棄監視員の設置
- 不法投棄防止啓発
- 不法投棄廃棄物の撤去

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- ・公衆衛生組合、警察署、保健所との連携が不可欠である。
- ・住民から不法投棄ごみの回収依頼が多く寄せられている。

担当部署 部名 市民生活部 課名 生活環境課 担当係長 藤原 拓也 内線 266  
(単位：千円)

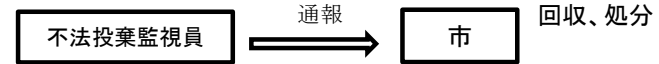
《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

◆不法投棄防止パトロール

- 花巻保健福祉環境センター及び花巻市公衆衛生組合と合同でパトロールを実施。

◆不法投棄監視員の設置 396 千円

- 不法投棄防止・早期発見のため監視員を委嘱し、月2回市内のパトロールを実施。



◆不法投棄防止啓発 63 千円

- 啓発用マグネットシート
- 監視員用ベスト